



LATVIA

ARCHITECTURE
AT CONVERGENCE

ラトビア
融合の建築

Latvia

ARCHITECTURE AT CONVERGENCE

Photo by Shinkenchiku-Sha

ラトビア、融合の建築 <<入場無料>>

2018年

5月7日(月) - 5月18日(金) (平日のみ) 10:00 ~ 17:00 *初日 13:00 開始 *最終日 15:00 終了

関西学院大学神戸三田キャンパス アカデミックコモンズ2階クリエイティブスクエア

〒669-1337 三田市学園2丁目1

【展覧会要点】

本展覧会では、ラトビア、とりわけリガの建築を形作り、そのユニークな特徴をつくり出した複合的背景の一端をご紹介します。北ヨーロッパのバルト海に面するラトビアは、地理上の交差点に位置し、1,000年以上にわたって政治、商業、社会における多様な要素が交錯する場所です。より捉えがたい「融合」の層は、共存する文化的潮流の存在に関係するものです。そのような文化の共存は、この地に住む古代バルト民族の深く根を下ろした伝統、外国文化によって持ち込まれた遺産、そして現代のラトビアのアイデンティティの間に、類例のない調和を生み出しています。

鍵となるコンセプトは、ラトビアの空間美学の神髄を形成する「融合する文化的潮流」のある側面を示しています。この展示では合理的で論理的な説明を行うのではなく、直感的で知覚的な表現を追っていきます。

【展示コンセプト】 イゼルイルゼ・パクロネ(スタジオ・ワサビ)| ダツツェ・ベンケ

【関連企画】『a+u (建築と都市: Architecture and Urbanism)』誌、2016年12月号 No.555「特集: ラトヴィア—建築の表出」

【お問い合わせ】 総合政策学部事務局 079-565-7601



主催:  駐日ラトビア共和国大使館 ・  関西学院大学 協賛: 在大阪ラトビア共和国名誉領事館

CELEBRATING LATVIA'S
STATEHOOD CENTENARY IN
2018

ラトビア
100